

とやま未来創生戦略 2018（改訂版）の概要

1 改訂のポイント

（1）施策評価の実施による見直し

- ・重要業績評価指標や事業の進捗状況、施策等評価会議でのご意見を踏まえた見直し

（2）国の動向を踏まえた修正

- ・国の動向（まち・ひと・しごと創生戦略、政府予算等）を反映

（3）富山県の強み・特色を活かし、平成 30 年度以降の各種施策の「深化」に向けた修正

- ・県議会、県民会議でのご意見や社会情勢を踏まえた見直し
- ・H29.3月の戦略改訂以降の動きや新総合計画の内容を反映（地方大学の振興、働き方改革の推進、H29.9補正等）
- ・地方創生推進交付金等を活用して数年にわたって重点的に実施していく事業を反映

2 基本目標別の施策の「深化」のための見直しの方向性（案）

◆基本目標 1 結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- とやまマリッジサポートセンターの機能強化を通じて、結婚を希望する男女の出会いの場を充実させるとともに、県、市町村、企業・団体等で婚活支援に関するノウハウを共有し、連携・ネットワークを構築することなどにより、結婚支援体制を強化
- 市町村と連携し、第三子以降の保育料の原則無償化や、低所得世帯の第一子・第二子が無償化・軽減するほか、県営電気事業収益を多子世帯の電気代に還元するなど、子育て家庭の経済的負担を軽減
- 企業経営者の意識啓発を図るため、「イクボス企業同盟とやま」のネットワークの拡大を図るとともに、イクボス養成講座の実施等により、実効性ある取組みを推進
- 働き方改革の取組みを推進するため、県民、企業等への普及啓発を行うとともに、企業を顕彰する県民運動を展開するなど、働き方改革の気運を醸成

◆基本目標 2 産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

<産業・地域経済の活性化>

- 県薬事総合研究開発センターにおける国立医薬品食品衛生研究所との天然物医薬品分野での共同研究・研究協力及び「創薬研究開発センター」に整備する高度な分析機器等の共同利用の推進などによりバイオ医薬品等の付加価値の高い医薬品の研究開発を支援
- 産学官のコンソーシアムを構築し、医薬品の研究開発等をテーマにした教育プログラムを提供するとともに、スイス・バーゼル地域との交流等を通じて医薬品産業の振興や専門人材の育成
- 薬用植物指導センターに新研修棟等を整備し、「くすりの富山」の基盤を活かした品質の高い薬用植物の栽培、生薬生産を支援する体制を強化
- 「ものづくり研究開発センター」に研究開発を実施するプロジェクト室などを備えたオープンイノベーション・ハブ、「生活工学研究所」に機能性繊維・素材などを使用したヘルスケア製品の開発拠点、「機械電子研究所」に先端電子デバイスの信頼性試験環境を整備し、それぞれの拠点機能を高めることにより、県内企業の連携・技術開発を支援

- アルミ産業分野のコンソーシアム(研究共同体)による技術開発を支援
- ものづくり研究開発センターを活用して実施するC N Fなどの高機能素材の実用化研究への支援
- 総合デザインセンターに整備した「クリエイティブ・デザイン・ハブ」を核として先端ものづくり産業に対するデザインを活用した新商品開発・新事業創出に対する支援の強化
- 総合デザインセンターにV R技術等を活用しデザイン評価・検討を試作レスで実現する施設を整備し、製品開発期間の短縮など県内企業のデザインを活用した新商品開発を支援
- 企業立地助成制度を拡充し、工場の新増設に伴う新規雇用者について、県外から転入するものを割り増しカウントする等、企業の県外からの人材確保に対する支援を推進

<農林水産業の振興>

- 地域の創意工夫による需要に応じた米生産と水田フル活用や栽培基準の遵守による「富富富」の高品質・良食味生産の確保、収益性の高い園芸作物の生産拡大、畜産農家の生産基盤強化など、さらなる競争力の強化
- 富山米新品種「富富富」の販路開拓のため、首都圏等でのイベントや広報、販売店等へのPRキャラバンの実施など、積極的なプロモーション活動の展開
- 全国一の種籾出荷県としての優位性を維持・強化するため、種子法廃止も踏まえ、民間や他県の育成品種を病気のないクリーンな状態で原種供給する等を目的とした拠点施設を整備し、種子生産農家の経営規模の拡大や所得を向上
- ICTを活用した園芸作物の栽培実習施設の整備等による、生産性の高い高収益な農業を実現する農業者の育成とともに、とやま農業未来カレッジと中央農業高校との連携促進
- 県産材の安定供給を促進するため、とやま県産材需給情報センター(仮称)の設置を支援
- 次世代栽培漁業対象魚種であるキジハタ・アカムツの種苗生産の早期事業化に向けた生産技術の開発と種苗生産施設の整備

<若者の県内定着>

- 県内企業の魅力、住みよさのアピールや企業研究会の開催等による県外出身の県内大学生の定着促進
- 県内企業のインターンシップ受入を支援するアドバイザーを配置して、インターンシップを促進
- 県内の大学、産業界及び行政による「とやま未来創生産学官連携推進会議」を設置し、そのもとに形成する医薬品及びアルミ分野の各コンソーシアムによる、産学官が連携した研究開発や人材育成等を推進

<地域の魅力再生、観光の振興、移住・定住の促進>

- 「立山砂防施設群」が日本イコモス国内委員会の「日本の20世紀遺産20選」に選定されたところであり、立山砂防の世界文化遺産登録に向け、顕著な普遍的価値を国内外に広くPR
- ユネスコ無形文化遺産に登録された高岡御車山祭や魚津のタテモン行事、城端神明宮祭の曳山行事や、重要文化財に指定された「常願寺川砂防施設」など、本県が誇る文化遺産の魅力を発信
- 世界水準の観光資源である「立山黒部」について、環境保全と利用の両立に十分配慮のうえ、ロープウェイの整備検討のための調査やホテル・旅館のハイグレード化等により、国内外の多くの旅行者から「選ばれ続ける観光地」となるよう、世界ブランド化の取組みを推進

- 富山湾のさらなる国際的ブランド力向上に向け、富山湾岸サイクリング環境の充実・活用やマリンスポーツの振興、自家用船舶、クルーズ客船の誘致など、その多彩な魅力を活用・保全する取組みを推進するとともに、「世界で最も美しい湾クラブ」の総会誘致等による国内外への更なる魅力の発信
- 欧米豪など新規市場からの誘客強化のため、世界水準の観光資源「世界遺産五箇山」「立山黒部」や豊かな食、伝統工芸などの素材の魅力を、旅行ガイドブックや訪日観光客向けウェブサイトなどを活用した効果的・効率的な情報発信により本県の認知度向上を促進
- 学生や社会人のU I Jターン就職や移住を促進するため、「富山くらし・しごと支援センター」に、東京大手町オフィス、大阪オフィスを新設するとともに、名古屋での定期相談会を開催するなど、仕事と住まいの一元的な相談体制の強化・充実
- 県外大学との就職支援協定締結による、インターンシップの開催、大学訪問会や企業視察会等の実施
- 本県の子育て環境の優位性の発信や暮らし体験会の実施など、首都圏等の子育て世代を対象とした移住の促進

◆基本目標3 女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

<多様な人材確保、グローバル人材の育成支援>

- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業の計画策定を支援し、女性が活躍しやすい環境づくりを推進
- 女性のライフイベントに応じたキャリア形成を支援、安心して働ける雇用環境の整備や結婚・出産を機に離職した女性の再就職を支援
- 国の生涯現役促進地域連携事業を活用し、地域における高齢求職者や求人の掘り起こしによるシニア世代の就業の促進
- 「エイジレス社会リーダー養成塾」の開催などにより、地域社会の担い手となる元気な高齢者やシニアタレント（一芸に秀でた高齢指導者）等のエイジレス人材の育成を促進
- 海外、特に経済成長著しいアセアン地域などからの優秀な留学生の県内高等教育機関への受入れ拡大を促進
- 事例集の制作、研修セミナーの開催、日本語研修支援等による、外国人技能実習生や県内企業を支援

<労働生産性の向上>

- 「IoT推進コンソーシアム」でのワークショップや青年委員会の活動を通じて県内企業のIoT導入を促進
- ものづくり研究開発センターの「製品機能評価ラボ」、「CNF製品実証・試作拠点」の最先端設備を活用した研修方式による高度なものづくり人材の育成
- 従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」の普及支援など、主に働く世代の健康づくりを推進

◆基本目標4 活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

<交通、まちづくり>

- 北陸新幹線の整備促進、伏木富山港の機能充実、羽田便乗継の利便性向上PR、県内外でのエアポートセールス及び空港活性化のためのイベント開催などによる富山空港の利用を促進

- 「富山県地域交通活性化推進会議」における検討結果などを踏まえ、JR城端線の増便試行、あいの風とやま鉄道の新駅設置や交通機関相互の乗継利便性の向上など、持続可能な地域公共交通の確立に向けた取組みを推進

<健康寿命の延伸、医療や福祉の充実>

- 「富山県健康寿命日本一推進会議」の開催など、社会全体で健康寿命の延伸に向けた取組みを推進するための機運を醸成
- スマートフォンアプリを活用した運動習慣の定着や、家庭や外食時における減塩、野菜摂取の促進などの食生活の改善など、県民一人ひとりの望ましい生活習慣の改善を推進
- 多職種協働による自立支援を促進するため市町村が行う地域ケア会議などの取組支援、郡市医師会の在宅医療推進に向けた取組支援、在宅医療と介護の ICT を活用した連携基盤の強化

<地域を担う人づくり、文化振興>

- 富山県美術館周辺の賑わいづくりや魅力的な企画展の実施、アトリエやギャラリーを活用したワークショップの開催など次世代を担う子どもたちの文化活動の充実と若手芸術家の育成
- 世界最先端の演劇祭である「シアター・オリンピックス」、世界の子どもたちが参加する「とやま世界こども舞台芸術祭」や世界5大ポスター展の一つである「世界ポスタートリエンナーレトヤマ」の開催など、特色ある国際的な文化振興事業の充実